



SHIMANO  
JAPAN CUP  
FISHING TOURNAMENT

投(キス)釣り選手権  
第26回全国大会  
ガイドブック

日程

2010年7月3日(土)・4日(日)

場所

鳥取県 弓ヶ浜(大篠津)

主催

株式会社シマノ

後援

鳥取県米子市

財団法人とっとりコンベンションビューロー

※本ガイドブックは、出場選手向けに作成されております。  
大会観戦のスケジュール・競技規定などのご確認にご利用ください。

SHIMANO

## 出場選手各位

シマノ・ジャパンカップ投(キス)釣り選手権・全国大会は今年で26回目を迎えます。投げ釣りトーナメントの頂点として一層の進化を遂げるべく、昨年、25周年という四半世紀の節目として、大会運営や競技規定を大幅に見直し、ステータスと満足度の向上を図りました。そして今年は、出場選手を昨年までの18選手から24選手に拡大し、より一層の華やかさを加味し開催いたします。

なお、予選リーグ:90分、5試合、ポイント制、同ポイントは占有率を加味という点は継続いたしますが、選手数の増大に伴い、1ブロックを6名から8名に変更するにあたり、組み合わせ方法が若干異なりますので、昨年との対比を以下に列記いたします。(ブロック数を変更しない理由は、対戦相手のかたよりを減らすためです)

- ・全てのブロック(A～Cの3ブロック)に必ず1回は入る。・・・昨年同様
- ・同じブロックに入るのは最大2回まで。・・・昨年同様
- ・5試合のスタート平均順序は全員3.4～3.6番目(1ブロック6名なので、中央で平等)に設定。  
⇒4.4～4.6番目(1ブロック8名になるための変更)
- ・全員が連続して同じブロックに入らない。  
⇒新規設定
- ・同一選手との組み合わせは可能な限り少なくしておりますが、プログラムの都合上、選手全員が、誰か1人に対して5試合中4試合対戦する。

上記の組み合わせ条件は、24名の選手全員の出場を前提としたものです。シマノでは出場選手の都合により欠場者が発生した場合、同じセミファイナル大会からの繰上げを可能な限り行ないませんが、万一、直前になっての欠場発生の場合は、前述しました組み合わせ条件に変更のある場合がございます。

これら条件を加味し、統計的手法に基づいた組み合わせ抽選の前夜祭での実施、そして選手全員への組み合わせ表の配布につきましては昨年同様でございます。

以上、運の要素を極力減らし、選手の皆様に公平に実力を発揮していただき、最後まで“誰が残れるか?”という競技意欲の高揚や、最終日に向けてのモチベーション向上や維持など、トーナメントの頂点を我々シマノは継承していきます。

以上、シマノジャパンカップ投(キス)釣り選手権全国大会の運営改善へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社シマノ 釣具事業部 ジャパンカップ大会事務局

## 大会スケジュール

### 7月2日(金)

- 17:30 ~ 受付組み合わせ抽選会、競技説明  
(ホテルサンルート米子2階 芙蓉の間にて)
- 18:00 ~ 20:00 前夜祭(食事は21:00まで可能です)

### 7月3日(土)

- 6:00 ~ 6:30 選手集合、報道受付  
(朝食は事前に済ませておいてください)
- 6:30 ~ 7:00 クーラーチェック、競技ブロックへ移動
- 7:00 ~ 8:30 予選リーグ 第1試合(90分)
- 8:30 ~ 9:30 本部にて検量、クーラーチェック、競技ブロックへ移動
- 9:30 ~ 11:00 予選リーグ 第2試合(90分)
- 11:00 ~ 13:00 本部にて検量、集合写真、アジア博物館にて昼食、クーラーチェック、競技ブロックへ移動
- 13:00 ~ 14:30 予選リーグ 第3試合(90分)
- 14:30 ~ 15:00 本部にて検量
- 15:00 ~ ホテルへ移動、休憩
- 18:00 ~ 20:00 夕食会(ホテルサンルート米子2階 芙蓉の間にて)  
(食事は21:00まで可能です)

### 7月4日(日)

- 5:00 選手集合
- 5:00 ~ 5:30 クーラーチェック、競技ブロックへ移動
- 5:30 ~ 7:00 予選リーグ 第4試合(90分)
- 7:00 ~ 8:00 本部にて検量、クーラーチェック、競技ブロックへ移動
- 8:00 ~ 9:30 予選リーグ 第5試合(90分)
- 9:30 ~ 10:45 本部にて検量、決勝戦進出者発表、決勝出場者インタビュー  
クーラーチェック、競技ブロックへ移動
- 10:45 ~ 12:15 決勝戦(前半40分、インターバル10分、後半40分)
- 12:15 ~ 12:45 本部にて検量、クリーンナッププロジェクト
- 12:45 ~ 13:15 表彰式
- 13:15 ~ アジア博物館にて昼食、現地解散

大会スケジュールは都合によりやむを得ず当日変更する場合があります。

(競技時間の変更がありましても、原則として大会終了時間が変更になることはありません。)

大会を中止する場合は、7月1日(木)17時より19時までの間に、ご登録された連絡先へ大会本部からご連絡をいたします。

但し、電波不具合や電源不具合、もしくはお出にならない等お客様の都合によりつながらない場合はご了承ください。

その際は [自動応答ダイヤル ☎0120-285615](tel:0120-285615) を7月1日(木)17時より開設しておりますのでご利用ください。

中止決定以前に出発されて中止となった場合の交通費、宿泊費等諸費用は自己負担とさせていただきます。

万一受付時間に遅れた場合でも、クーラーチェック終了時刻までは大会参加を認めます。但し、この場合、個別でクーラーチェックを行ない、競技開始は10分遅れとさせていただきます。但しクーラーチェック終了以降に到着の場合は、その試合を無効とさせていただきます。詳しくは大会スタッフの指示に従ってください。

当日緊急連絡先:080-1514-3731

7/2(金)8:00~20:00、7/3(土)5:00~20:00、7/4(日)4:30~14:00の開設となります。

釣り場によっては、電波状況が悪く電話がかからないことがあります。予めご了承ください。

## 出場選手への 参加記念品

JC全国大会オリジナルキャップ [競技中及び表彰式で着用ください]

JC全国大会オリジナルウェア [7/4(日)競技中着用ください]

JCオリジナルウェア [前夜祭及び7/3(土)の競技で着用ください]

JC全国大会オリジナルネーム入り・カーボン製コースター

よなごの水(“専門家絶賛!”鳥取県米子市からのご寄贈です)

## 大会役員

大会委員長 株式会社シマノ 取締役 釣具事業部長 島野 泰三

大会審査委員長 谷後 幸一

<大会関係宿泊先> ホテルサンルート米子  
〒683-0805 鳥取県米子市西福原1-1-55 TEL.0859-33-0911 FAX.0859-32-5847

## 賞品及び副賞

優勝	優勝カップ、金メダル、チャンピオン・キャップ 地上デジタルハイビジョン・プラズマテレビ『パナソニック・ビエラ42型』 今年開湯110周年を迎える『すっきりリゾート皆生温泉』の【温泉旅館ペア宿泊券】 (鳥取県米子市からのご寄贈です) 鳥取特産すいか(財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈です)
準優勝	準優勝カップ、銀メダル HDD搭載ハイビジョン・ブルーレイ・ディスクレコーダー『パナソニック・ブルーレイ・ディーガ』 鳥取特産すいか(財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈です)
第3位	第3位カップ、銅メダル 5インチ ポータブルワンセグテレビ『パナソニック・ビエラ・ワンセグ』 鳥取特産すいか(財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈です)
第4位	パナソニック ナノイー発生器 鳥取特産すいか(財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈です)
第5位	1.5型液晶搭載『パナソニック・コンパクトフォトプリンター』 鳥取特産すいか(財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈です)

## 競技方法説明

全国大会は、予選リーグの第1、第2、第3、第4、第5試合と、決勝戦に分けて競技を行ないます。

それぞれの開催時間及び方法は次の通りです。

### 予選リーグ

第1試合	7月3日(土) 7:00~8:30(90分)	A 8名	B 8名	C 8名
第2試合	7月3日(土) 9:30~11:00(90分)	A 8名	B 8名	C 8名
第3試合	7月3日(土) 13:00~14:30(90分)	A 8名	B 8名	C 8名
第4試合	7月4日(日) 5:30~7:00(90分)	A 8名	B 8名	C 8名
第5試合	7月4日(日) 8:00~9:30(90分)	A 8名	B 8名	C 8名

勝者3名

### 決勝戦

決勝戦	7月4日(日)
前半戦	10:45~11:25(40分) インターバル(10分)
後半戦	11:35~12:15(40分)
	3名

### 2010シマノジャパンカップ 投(キス)釣り選手権全国大会 チャンピオン

次年度全国大会のシード権は1~3位に与えられます。  
シード権を獲得できなかった場合も、全員に次年度開催の  
セミアイナル大会への出場権(会場選択可能)を与えます。

### 【予選リーグ(第1試合~第5試合)のスタート順、検量、順位決定方法】

各試合とも3ブロックに分かれて競技を行ないます。  
各ブロックからのスタートは、ゼッケンに記された各試合の順番に10秒間隔で行ないます。なお、追い越しはかまいません。  
ブロック内の順位は、釣ったキスの総重量にて決定します。  
検量の最小単位は、1gとします。  
5試合の勝ポイントの合計にて順位を決定します。  
勝ポイントが同一の場合は、占有率(%)の平均値にて順位を決定します。さらに同一の場合は5試合の総重量にて順位を決定します。それでも同一の場合は抽選にて決定します。  
勝ポイントは各ブロック毎に、1位8点、...最下位1点を与えます。2位以下については1点ずつポイントが減ります。  
同重量の場合は[参考例-1]のように、該当選手の勝ポイ

ントの合計を該当選手数で割ったポイントを該当選手全員に与えます。(小数点以下は第3位を四捨五入します。)

なお、欠場者等によりブロック間で人数差が生じた場合、予定より人数が少なくなったブロックでも、公平を期すため、[参考例-2]のように、1位8点、最下位1点、その間は比例配分でポイントを与えます。

占有率(%)とは、各選手の釣果を各ブロック全員の釣果合計で割り、パーセンテージで表したものです。  
全員が、釣果ゼロ、もしくは同重量の場合、100%を8人で割った値を各選手に与えます(欠席者が出て8人未満のグループの場合でも8人で割り算を行ないます)。

[参考例-1]  
同重量があった場合

選手No.	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
釣果(g)	300	250	250	250	200	180	180	100	1,710
勝ポイント	8.00	6.00	6.00	6.00	4.00	2.50	2.50	1.00	
占有率(%)	17.54	14.62	14.62	14.62	11.70	10.53	10.53	5.85	100%

[参考例-2]  
人数が少ないブロックの場合

選手No.	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
釣果(g)	300	280	250	250	200	180	100	-	1,560
勝ポイント	8.00	6.83	5.08	5.08	3.33	2.17	1.00	-	
占有率(%)	19.23	17.95	16.03	16.03	12.82	11.54	6.41	-	100%

## 【決勝戦のスタート順、検量、順位決定方法】

決勝戦のスタート順は、予選リーグの順位とします。前半は1位2位3位の順、後半はその逆とします。なお、追い越しはかまいません。

釣ったキスの総重量にて、1位から3位を決定します。

決勝戦において、同重量の場合は、予選リーグの順位で決定します。

### <検量に際しての注意事項>

鮮度不良の魚を提出した場合は、大会スタッフの判断により失格とします。氷等を使用し魚体の鮮度を保ってください。

キスの中にハリやオモリを入れて重量を増やす行為を行なった場合、不正とみなし失格とします。

提出し忘れたキスは検量対象外となりますので注意してください。検量後の再検量はしません。

## 競技規定

### 【使用タックル、スタートまでの注意事項】

竿とリールを使用した投釣りに限ります。

競技竿の使用は1本とします。

予備竿の競技会場への持ち込みは認めません。

予備竿は糸を通してあったり、オモリや仕掛けをセットした状態でもかまいませんが、安全のために必ず収納状態にしておいてください。

また、竿を交換する場合は、使用していた竿を収納状態にしてから、次の竿を準備してください。

タックルは、どのメーカーのものでかまいません。

エサ、仕掛けは自由です。ワームやルアー等の使用は可能としますが、シングルフック以外の釣り針は引っ掛け釣りとはみなし禁止します。カゴ等水中マキエは禁止します(針以外へのエサの装着はマキエとみなし禁止します)。

エサの滑り止めについて、一般的な『石粉』は使用可能としますが、集魚効果のあるものを付ける・混ぜる・スプレーする等の行為は禁止します。

また、集魚効果のある市販品(『石粉に混ぜているもの』、『単体の集魚材』、等)も禁止します。

但し、卵の殻や貝殻等の材料のみによる滑り止めを目的とした『石粉』は使用可能です。

スタート前にクーラーチェックを行ないます。

また、バッグ等のタックルチェック及び、ウェアのポケットチェックも行ないますので、ご協力をお願いいたします。

### 【スタートから競技開始までの注意事項】

各ブロックへの移動は大会スタッフが誘導します。

第1試合はゼッケン番号、それ以外の試合ではその試合の番号順とし、10秒間隔にてポイントへ出発していただきます。なお、追い越しはかまいません。

競技開始はホイッスル・ホーン等で合図いたします。

エサ(ワーム類も含む)つけについては合図にて開始してください。事前にタックル・仕掛けのセットをすることはかまいませんが、予備仕掛けは砂浜の上に伸ばして置かないでください。

海面への試投は禁止します。但し、糸クセ除去等の目的で陸上での20m程度の糸出しは、安全確認の上であれば可能とします。

### 【競技開始から終了までの注意事項】

投てきは正面方向のみです。近距離を攻めるための斜めキャストは、巻き直しをしていただき、また万一その際に掛かったキスは、無効となります。この場合の、斜め方向の微妙な判定は審判が行ないます。不明な場合は審判にご確認ください。ただし、微妙なキャストを繰り返す場合は、故意や過失にかかわらず、審判の判断によりその試合の全釣果を無効とさせていただきます。

釣ったキスは、ハリから外してクーラー等に入れてから、エサつけや次の投てきを行なってください。

ハリを飲み込まれた場合は、クーラーに入れる前に必ず外してください。

競技中に大会スタッフ・報道関係の方が邪魔になる場合は申し出てください。特にキャストイング時には危険な場合がありますので、遠慮なくお申し出ください。

予選リーグは、競技時間内に全ての道具を持って帰着地点(帰着ボードから10m以内)に戻り、帰着札の操作をしてください。競技時間内に帰着札操作を完了できなかった場合、その試合の釣果を無効とします。

決勝戦のみ、合図にて終了とします。合図から30秒以内に巻き上げてください。30秒の時点で水面から完全に離れている魚は釣果に加えてもかまいません。

### 【競技エリア、他選手との間隔への注意事項】

自己の競技エリアでの釣り場の移動はかまいません。

釣座をわずかでも変更する場合は、その都度クーラー等全ての道具を移動してください。釣座の範囲はクーラーを中心に約4m(竿1本分)とします。

各自の釣座はクーラーを基準として他の選手から最低10m以上間隔をあけてください。

ミスキャスト等でラインが他の選手にかぶった時や、流れ藻やゴミにより仕掛けが左右に流された時等のトラブル回避の目的の場合は、他の選手との間隔が10m以内に近づいてもかまいません。

但し、トラブル回避後はすみやかに元の位置に戻ってください。

トラブル回避の目的で、釣座を移動して、かつ他の選

手を越えて10m以上離れた場合であっても、原則はその場所で釣りをすることはできません。

すみやかに仕掛けを回収し、一旦元の場所に帰り、全ての道具を持って移動した後で投げ直してください。但し、以下の場合は、投げた後でも仕掛けを回収せずに釣りを続行できるものとします。

- ・通り越えた選手の了解があること
- ・竿を持って移動する際に、同時に全ての道具を持って行くこと
- ・その他、10mルール等、全てのルールを満たしていること(左右の選手共に10m以上です)

ポイント移動の際にクーラーの間隔が10mあるかどうか分からない場合は、大会スタッフに声をかけていただければ確認をします。違反の場合は、大会スタッフが移動を指示します。従っていただけない場合は失格とします。

ミスキャストや仕掛けが流れた場合も含めて、自己の競技エリア外での釣りは禁止します。エリアの両端は海岸線に対し垂直線の内側とします。エリア外の判定

は大会スタッフがラインの回収方向等を確認して行ないます。違反の場合は警告をし、その時に釣れたキスは無効とします。また、同じ行為が繰り返される場合は大会スタッフの判断により失格とします。

注)クロスした時の責任について

どちらかが、明らかに斜めに投げたと分かる場合は問題ありませんが、例えば、先に投げている人が斜めに投げているのにクロスした場合、トラブルになるケースがあります。投げ釣りで、先に投げた人が優先権があると誤解されている方がたまにおられます。

あくまで、お互いに思いやりを持って競技されることを信じておりますが、万一トラブルがあった場合は大会スタッフが判断します。但し、大会スタッフが客観的に確認できた場合に限りです。また、選手の申し出による特定の選手の監視はいたしません。トラブルが確認できなかった場合などで、再発防止のために大会スタッフの判断で特定の選手の監視を行なう場合があります。

競技エリア 一人あたりのエリアを約30mに設定しています。但し、当日の状況により変更される場合があります。



#### 【その他競技中の注意とお願い】

選手の代理出場は認めません。

移動手段は徒歩のみです(大会会場やエリア設定の都合により主催者側で移動用バス等を用意する場合があります)。

選手名がわかるように、競技中(及び表彰式)はお渡ししたウェアおよびキャップとゼッケンを必ず着用してください。

試合開始前のタックルチェックから検量終了までに、無断で車に戻られた場合は失格とします。万一、車に戻る必要のある場合は大会スタッフの許可を得てください。

セコンド行為は禁止します(違反の場合は、警告の後、従っていただければ大会スタッフの判断により失格とします)。

携帯電話の使用(送受信)もセコンド行為になります。但し、110番、118番と緊急連絡先への電話や、試合中のクレーム時の連絡のための電話使用はかまいません。但し、近くの選手に一声かけてその選手の前で通話してください。

試合中の選手同士、及び大会スタッフ(報道含む)との情報交換も禁止します。

他の競技者に対する競技規定違反の指摘や判定・検量等大会全てに関するクレームは、その時、その場でご指摘ください。事後の指摘及びクレームは受け付け

ません。

不正行為を行なった場合は、大会スタッフの判断により失格とし、今後のシマノ主催の釣り大会への参加をお断りすることがあります。

競技中の飲酒は失格とします。また、飲酒状態での競技への参加はご遠慮ください(大会スタッフの判断により競技への参加をお断りする場合があります)。

安全上の注意に記載しているように、競技中は一般の方に対して十分な配慮をしてください。また、大会スタッフより注意がありましたらそれに従ってください。大会スタッフの指示に従っていただけない場合は、失格になることがあります。

#### 【その他競技中以外の注意とお願い】

大会前日の試し釣りはかまいません。

大会参加者の交通事故、その他の事故については、主催者は一切責任を負いませんので、各自ご注意願います。大会を欠席された場合、全国大会出場権利を次年度に繰り越すことはできません。予めご了承ください。試合終了後に行なう「シマノクリーンナッププロジェクト(清掃活動)」へのご協力をお願いいたします。

ゴミについて

クリーンナップ・プロジェクト(海浜清掃)

分別して米子市が回収いたします。

土日にシマノが支給する飲み物と朝食弁当

土曜日は15:30まで、日曜日は12:30までに本部の指定箇所にお捨てください。それ以降は一切お捨てにならないでください。

各自が購入した飲食物、シカケ、エサ、その他各自にてお持ち帰りください。また、シマノ支給の飲食物でも、決められた時間を過ぎた場合は各自でお持ち帰りください。

大会終了後、明らかに参加者のゴミと思われるものが捨てられているケースがございます。マナー違反につきましては、今後の大会出場をお断りさせていただきます。

選手の皆様が釣ったキスは、地元の施設等に寄付させていただきます。皆様方のご理解をお願い申し上げます。

安全上の注意(必ずお読みください)

サーファーや海水浴客等との事故を避ける目的で、赤旗等の目印を立てるなどして競技禁止区域を設定させていただく場合がございます。安全な大会運営へのご協力をお願いいたします。

海上移動中の人や物への投てき時の事故防止のため、漁船・ジェットスキー・ウインドサーフィン・サーファー等が目測で海上およそ300m(前方及び左右)に接近した場合は、本人の判断により投てきを中止してください。また、大会スタッフの判断で赤旗やホイッスル、ホーン、マイク等の合図をもって、その区域における投てきを一時中断していただく場合があります。

投てき時の対人・対物の危険防止の判断・責任は選手本人にあります。万一の場合は重大な結果を招く恐れがあり、多大な責任は免れませんので最大限の注意をお願いいたします。

スウィング投法等の、危険な行為は禁止いたします。

ここで言う「危険」とは、

- ・タックルやライン等の投てき前のチェック不備
  - ・技術を伴わない無理な投てき
  - ・あせり等による投てき前の安全確認不足
- 等によるラインブレイクやライントラブル、著しくコントロールを失う投てきも含まれます。

全国大会出場者

出場枠		氏名	
昨年度全国大会 シード選手	1位	カワイ 河合	ヒデノリ 英典
	2位	コマチ 小町	カズヒロ 和弘
	3位	ヒオキ 日置	ジュン 淳

セミファイナル 東日本大会	1位	カミヤ 神谷	ヒロユキ 裕幸
	2位	サトウ 佐藤	テルカズ 輝一
	3位	フルゴオリ 古郡	タクミ 巧
	4位	ナカダ 中田	ケンジ 健治
	5位	オカベ 岡部	マサトウ 正登
	6位	クワハラ 桑原	カツユキ 克之
	7位	ヤマダ 山田	リュウイチ 隆一
	8位	タキグチ 滝口	ユウタ 悠太
	9位	ヤザワ 谷沢	ヒロヨシ 広芳

出場枠		氏名	
セミファイナル 北日本大会	1位	タニモト 谷本	エイイチ 栄一
	2位	オカモト 岡本	サトシ 哲
	3位	オオノ 大野	マサヒロ 正浩
	4位	シマノ 島野	タダヒロ 忠寛

セミファイナル 西日本大会	1位	イトウ 伊藤	コウイチ 幸一
	2位	イワサ 岩佐	ノリヒロ 典広
	3位	イシダ 石田	タカオ 高生
	4位	キタジマ 北島	カズエイ 一栄
	5位	タナカ 田中	ヨシカズ 義一
	6位	タカハシ 高橋	アキオ 明男

インストラクター 選抜戦	1位	ヨコヤマ 横山	タクシ 武
	2位	オオバヤシ 大林	ヒロユキ 裕幸

< 歴代優勝者 >

回	開催日	開催場所	氏名
第1回	1984. 7.29	片山津(福井県)	河西美次
第2回	1985. 8.11	片山津(福井県)	長橋厚
第3回	1986. 6.29	片山津(福井県)	南雲正俊
第4回	1987. 9.23	鳥取砂丘(鳥取県)	淵脇愛侃
第5回	1988. 9.11	中田島(静岡県)	谷沢広芳
第6回	1989. 9. 3	波松(福井県)	杉本憲司
第7回	1990. 9.16	伊良湖表浜(愛知県)	榛村勝巳
第8回	1991. 8.11	小松(石川県)	鈴木一正
第9回	1992. 9. 5~ 6	慶野松原(兵庫県)	岡野宣也
第10回	1993. 9. 4~ 5	慶野松原(兵庫県)	台風の為、延期
第10回	1994. 6.11~12	慶野松原(兵庫県)	内田正美
第11回	1995. 6.10~11	弓ヶ浜(鳥取県)	横山武
第12回	1996. 6.29~30	弓ヶ浜(鳥取県)	横山武

回	開催日	開催場所	氏名
第13回	1997. 6.28~29	弓ヶ浜(鳥取県)	横山武
第14回	1998. 6. 6~ 7	弓ヶ浜(鳥取県)	中村實
第15回	1999. 6.26~27	弓ヶ浜(鳥取県)	大林裕幸
第16回	2000. 9.23~24	弓ヶ浜(鳥取県)	横山武
第17回	2001. 6.16~17	弓ヶ浜(鳥取県)	大林裕幸
第18回	2002. 6.29~30	弓ヶ浜(鳥取県)	山本修
第19回	2003. 6.21~22	弓ヶ浜(鳥取県)	山本修
第20回	2004. 6.26~27	弓ヶ浜(鳥取県)	山本修
第21回	2005. 6.25~26	弓ヶ浜(鳥取県)	大林裕幸
第22回	2006. 7. 1~ 2	弓ヶ浜(鳥取県)	大林裕幸
第23回	2007. 7. 7~ 8	弓ヶ浜(鳥取県)	高橋明男
第24回	2008. 7. 5~ 6	弓ヶ浜(鳥取県)	草野満
第25回	2009. 7. 4~ 5	弓ヶ浜(鳥取県)	河合英典

SHIMANO

株式会社 

釣具事業部 シマノジャパンカップ大会事務局

大阪府堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577  
TEL(072)223-3733 FAX(072)223-3232